

行政情報

項目 1 新型コロナウイルス感染症の影響に対応する事業の実施について（その2）

内容

【趣旨】

沿岸広域振興局では、市町村や関係団体との意見交換をふまえ、新型コロナウイルス感染症に係る第二弾の地域経済対策事業を実施することとしましたので、お知らせします。

1 今回追加する主な事業

(1) 観光関連事業

国の「Go To キャンペーン」などとも連動し県内及び隣県等からの誘客を促す事業、東日本大震災津波伝承館のゲートウェイ機能を生かした観光商品を造成・催行する事業、地域のスポーツアクティビティを活用して交流人口の拡大を図る事業の計3事業。

(2) 農林関連事業

「新しい生活様式」に対応する産直施設の様々な取組を支援するとともに、得られた成果モデルを他の産直施設に広く普及させる事業。

2 事業一覧（太枠及びゴシックは、第二弾として追加した事業）

No	事業名	事業内容
1	「夏いわて さんりく海日和キャンペーン」誘客事業 【事業費 3,562 千円】	沿岸部観光のベストシーズンに合わせ、国や県のキャンペーンとも連動させた、県民向けの観光情報の発信やソーシャルラリー等を実施する。
2	三陸再生宿泊・飲食事業者支援事業 【事業費 563 千円】	宿泊や飲食事業者を対象とした感染症対策や「新しい生活様式」への対応を目的とした専門家等による研修会や個別相談会を開催する。
3	東日本大震災津波伝承館のゲートウェイ化による観光客周遊強化事業 【今回追加分として 4,252 千円、合計事業費 4,812 千円】	東日本大震災津波伝承館の集客効果を三陸地域全体に波及させるため、伝承館をゲートウェイとした周遊モニターツアーを実施することに加え、三陸鉄道乗車や体験プログラムを盛り込んだ旅行商品を造成・催行する。
4	三陸ジオパーク推進活動・震災の事実伝承の中核となる認定ジオパークガイド育成支援事業 【事業費 1,432 千円】	三陸の魅力や震災の事実を十分に伝えることができるよう三陸ジオパーク認定ガイドの育成講習会を開催。来訪者の少ない期間を活用し、受入体制の充実を図る。
5	地域観光資源発掘事業 【事業費 625 千円】	地域住民を対象とした、気仙地域の企業見学ツアーを開催し、工場施設等の観光資源化に向けた素材の磨き上げと周知を図る。
6	新型コロナウイルス対策事業に連動した観光情報発信事業 【事業費 4,554 千円】	国や県、管内市町村の新型コロナウイルス対策事業とも連動し、タウン誌、フリーペーパー、旅番組等を活用した県内や隣県などに向けた観光情報の発信により、秋季以降の誘客を促進する。
7	スポーツアクティビティを活用した三陸活性化事業 【事業費 2,400 千円】	地域のスポーツアクティビティ資源を活用した体験会などのイベント開催等により、コロナ禍で落ち込んだ交流人口の拡大を支援する。
8	気仙地域産業復興支援事業 【事業費 150 千円】	3密回避のため、高校生向けの企業説明会に代わり、授業で使用する地元企業の紹介動画を作成し、配付する。
9	BtoC 等ネット通販促進支援事業 【事業費 1,419 千円】	新しい生活様式として拡大しているインターネット販売への漁協等の参入を支援するため、アドバイザーの派遣や、初期投資費用の補助などを行う。
10	新型コロナウイルスに負けない産直モデル事業 【事業費 825 千円】	国の支援制度等の対象外となる産直の先駆的な取組を支援することにより、通信販売等の実践・拡充と SNS 等を活用した PR など、新しい生活様式に対応する販売モデルを育成し、地域の産直への展開を図る。

担当部署
担当者
職・氏名
(照会先)

岩手県 沿岸広域振興局 経営企画部 企画推進課 課長 大釜 範之
電話 0193-25-2701 (内線 303)